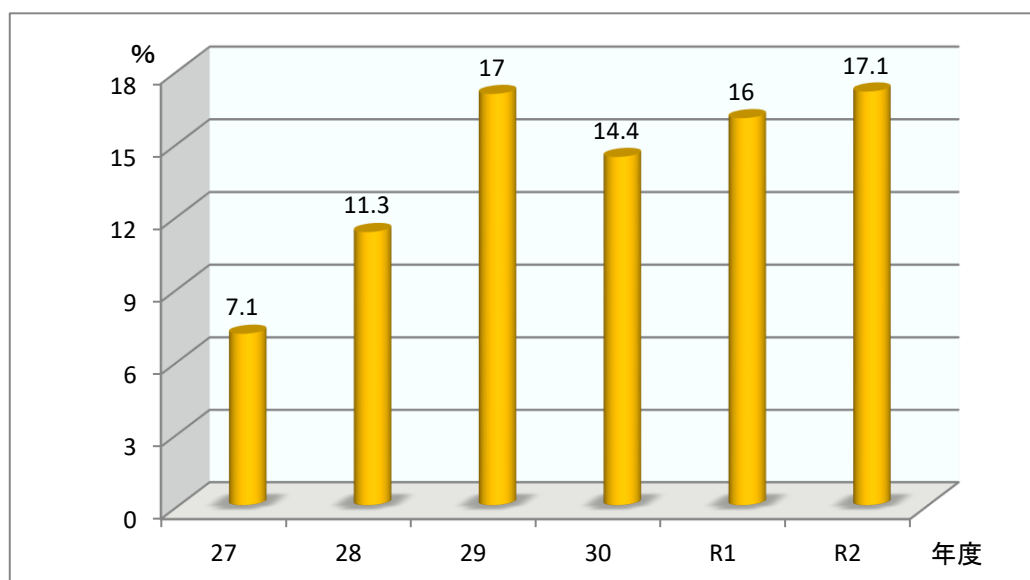


9 剖検率

解説

剖検率とは、本院で死亡された患者数に対する病理解剖された患者数の割合をいいます。病理解剖により全身を詳細に観察することは、診断や治療を含む医療の検証であり、そして今後の医療に生かす事に繋がります。また当該症例に係わった全ての医師の経験につながります。従って医療の質を確保し向上させる上で大変重要です。

実績



自己点検評価

病理解剖は医療を検証し、よりよい治療に結びつけるために欠かせません。また、新たな疾患への対応のためにも不可欠です。これは医師の熱意とともに患者さんのご家族のご協力が欠かせません。近年は全国的に剖検率が低下していますが、当院では15%程度の剖検率を維持しております。今後とも皆様からより信頼される医療を目指して剖検に積極的に取り組んでいきますのでご協力をお願いいたします。

定義

各年度1年間の病理解剖実施率(院内死亡患者に限る)

算式

分子: 病理解剖件数
分母: 院内死亡患者